



# 高口やすひこ通信



—KOMEITO—  
**公明党**

立川市議会議員 高口靖彦

電話・FAX 534-0267 柏町在住

E-mail: takaguchi@komei-tachikawa.com

http://www.komei-tachikawa.com/takaguchi

フェイスブック yasuhiko.takaguchi

月日の経つのは早いもので、昨年の市議選から1年が過ぎました。この間、皆様には本当にお世話になり、改めて感謝申し上げます。

今日日本は、地方創生に向けて大きく動き出そうとしています。公明党の強い要望により、国は2014年度補正予算で「地域消費喚起・生活支援」のための交付金を創設しました。立川市に於いては、くるりん商品券(プレミアム付商品券)の発行をさせて頂きました。

市として初めての試みですが、地域消費が喚起し、皆様に少しでも喜んで頂けたら幸甚です。

日々の生活に追われがちな毎日ですが、研鑽を怠ることなく積み重ね、その全てを持って、議員にして頂いたご恩返しの仕事をするべく、これからも励んで参ります。



## 【平成27年第2回市議会定例会報告】

平成27年第2回定例会が6月11日から6月30日までの会期で開催されました。今定例会では、小中学校に導入される校内LAN整備、社会保障・税番号制度導入に伴う事務等の一般会計補正予算について、立川市夢育て・たちかわ子ども21プラン推進会議条例等の議案が上程され、慎重審査した結果、全て原案通り可決しました。

私は6月12日の本会議の一般質問で、①東京オリンピック・パラリンピックに向けての取組み ②障がいのある人たちのアート展について ③コミュニティ・スクールについて ④18歳選挙権の導入について、市長の考えと今後の取り組みをたずねました。

また、6月25日に開催された文教委員会では、市内の学習館・学校等にあるピアノの調律についてたずね、回数を増やすよう求めました。

# 私の一般質問の主な質問内容



## ★東京オリンピック・パラリンピックに向けて

- ◆主張 キャンプ村の誘致に積極的に報道発表している自治体があるが、本市においても、尽力していることを市民に周知すべき
- ◆主張 世界中から訪れる方々に、真心からの“おもてなし”をすべき、その為に、英語とともに英語以外の通訳が出来るボランティアの育成に、早くから取り組むべき

## ★障がいのある人たちのアート展について

- ◆主張 今秋立川で初の『アール・ブリュット 障がいのある人たちのアート展』が開催される予定、市として最大限に協力すべき
- ◆主張 東京オリンピック・パラリンピック開催と同時期に、『2020 アート・パラリンピック東京・立川』の開催を目指してはどうか

## ★コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）について

- ◆主張 近年の教育改革の中で、学校と地域の連携、開かれた学校づくりが求められている。現在、全国で推進されているコミュニティ・スクールについて、本市でもモデル校を作るなど、積極的に推進すべき

## ★18歳選挙権の導入に向けて

- ◆主張 今後、中学生への主権者教育が極めて重要である。社会科や総合的な学習の時間を充実させるべき
- ◆主張 中学生の市議会本会議の傍聴を提案したいが、どうか



# 私の文教委員会での主な質問内容

## ★立川市総合教育会議の開催について

- ◆主張 市長は総合教育会議を主導し、教育委員会委員と議論することになり、これまで以上に学校現場等に足を運び、実態把握に努めるべき

概要、私の上記質問に対し、市は概ね、調査・研究、対応を進めるとの答弁をしました。私は今後も上記質問が確実に実施されていくよう努めて参ります。特に『障がいのある人たちのアート展』について、継続して支援するよう強く主張してまいります。

# 授業改善などで学力アップ！ 学習機会の拡充

立川市では近年、児童・生徒の学力向上を目指し、授業改善、補習の実施等を鋭意進めています。13年度には「学力向上推進委員会」を立ち上げ、各校の担当者らが協議し、「学力向上推進計画」を策定。14年度は、実践に向けた具体策を提案するとともに、全中学校に放課後の補習を担当する大学生などを活用した「中学校学習支援員」を配置、今年度は、全小学校に支援員を配置します。こうした取組みの結果、市内の児童・生徒の学力調査結果が、着実に向上しました。子どもたちの学力向上への施策は公明党が一丸となって主張してきたものです。



# 立川市議会活性化ICT活用検討プロジェクトが始動！



現在立川市議会では、議員各自にタブレット端末を貸与するなど、ICTを活用した積極的な取組みを展開しています。今後更なる活性化に向け、市民に開かれた議会を構築すべく、新たなプロジェクトを立ち上げました。私は一貫して議会でのICT活用を提言し、このたびプロジェクト・リーダーに就任しました。

# 皆様の声で実現しました！



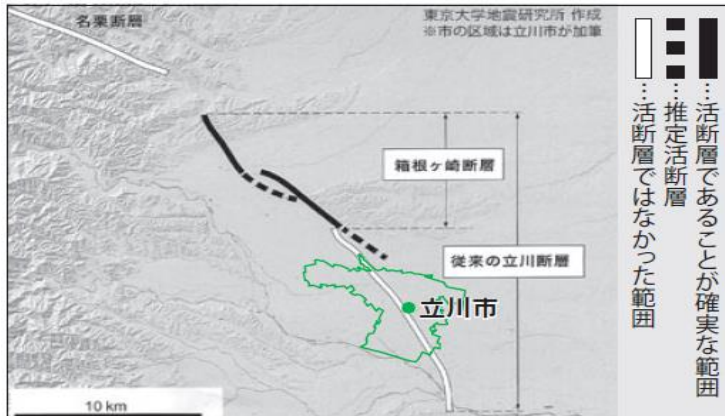
# 看板とポール設置！ カーブミラー設置！ 埋め込み式夜間誘導灯

砂川町7丁目、国立音大付近の通学路に、“歩行者に注意！！”看板とポールが設置されました。車の通行量が多く、カーブを描いているT字路で、多くの方々から対策を要望されていました。

砂川町4丁目と6丁目の境の市道のT字路に、カーブミラーが設置されました。元々設置されていたのですが、事故で撤去された後、設置されず、近隣の方々から設置を要望されていました。

柏町1丁目の市道の十字路に、埋め込み式夜間誘導灯が新しく交換されました。古くなって点灯しなくなっていました。近隣の方々から交換設置を要望されていました。

# 立川断層帯についての新しい研究成果



過日、東京大学地震研究所教授・佐藤比呂志氏による立川断層講演会が開催され、**立川断層は市内に存在しない**ことが報告されました。佐藤教授のグループが、平成24年から3年に渡って調査されたものです。なお今回の評価とは別に、首都直下型地震についての切迫性は変わっていないため、地震災害に対する備えは怠らないようお願い致します。

## 『立川ひと涼み声掛けプロジェクト』を実施しています！

市は現在、熱中症予防の声かけの輪を広げる「立川市ひと涼み声かけプロジェクト」を展開しています。7月1日～8月31日まで、7か所の学習等共用施設をはじめ多くの公共施設で、ひと涼みスポットとして開館します。開館時は写真の青いのぼりが掲出されます。皆様、どうぞお気軽にご利用下さい。

施設名称	所在地
立川市立第一中学校	〒182-8511 立川市第一
立川市立第二中学校	〒182-8512 立川市第二
立川市立第三中学校	〒182-8513 立川市第三
立川市立第四中学校	〒182-8514 立川市第四
立川市立第五中学校	〒182-8515 立川市第五
立川市立第六中学校	〒182-8516 立川市第六
立川市立第七中学校	〒182-8517 立川市第七
立川市立第八中学校	〒182-8518 立川市第八
立川市立第九中学校	〒182-8519 立川市第九
立川市立第十中学校	〒182-8520 立川市第十
立川市立第十一中学校	〒182-8521 立川市第十一
立川市立第十二中学校	〒182-8522 立川市第十二
立川市立第十三中学校	〒182-8523 立川市第十三
立川市立第十四中学校	〒182-8524 立川市第十四
立川市立第十五中学校	〒182-8525 立川市第十五
立川市立第十六中学校	〒182-8526 立川市第十六
立川市立第十七中学校	〒182-8527 立川市第十七
立川市立第十八中学校	〒182-8528 立川市第十八
立川市立第十九中学校	〒182-8529 立川市第十九
立川市立第二十中学校	〒182-8530 立川市第二十

## 認知症簡易チェックサイトが開設されました！

立川市のホームページに認知症を簡易チェックできるサイトが開設されました！簡単な質問に答えることで結果が表示され、「相談先」や「認知症予防の10カ条」が表示されます。医学的判断をするものではありませんが、早期発見が大事ですので、気になる方はご利用してみてください。市ホームページからどうぞ  
<http://www.city.tachikawa.lg.jp/koreifukushi>



身近な法律相談を実施しています

《公明党無料法律相談》  
 ・毎週水曜日（第5週を除く）14時から  
 ・立川市錦町 1-4-4 立川サニハイツ 301  
 ＊予約制です。詳細は高口やすひこまで

「高口やすひこ」まで何でもお気軽にご相談下さい！  
 ◆市議会議員  
 高口やすひこ励ます会 発行